

# KSKS N協ニュース

NO. 186 2023年9月号



## 第30回ノーマライゼーション絵画・創作展

### 障がい者の夢と希望があふれる絵画・創作展

芸術・文化活動を通じて、障がい者の社会参加の機会を増やし、活動の場をつくと共に、障がい者問題について、理解と啓発を図ることを目的として毎年開催しております「ノーマライゼーション絵画・創作展」も今年で30回を迎えます。

また、コロナ禍で3年間 開催を見合わせていた「障がい者ピアノコンサート」も併せて開催することになりました。

皆様のご来場・ご支援を心からお待ちしております。

#### ○ 「第30回ノーマライゼーション絵画・創作展」

日時：2023年12月8日（金）～12月11日（月）

11時から17時まで（11日は16時まで）

場所：大阪市立総合生涯学習センター ギャラリーA・B  
（大阪駅前第2ビル 5階）

### オープニング 感動のピアノコンサート

#### ○ 「第8回障がい者ピアノコンサート」

日時：2023年12月8日（金）13時より

場所：大阪市立総合生涯学習センター 第1研修室  
（大阪駅前第2ビル 5階）

過去の展示風景

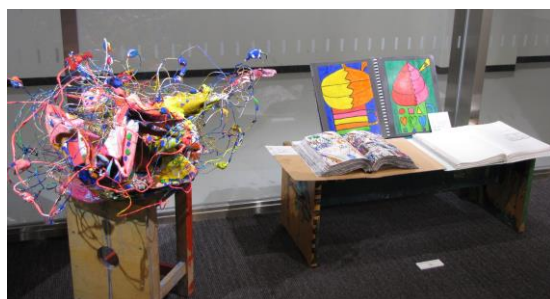




展示会を励みに  
出展者は現在創作活動中です  
過去には1年掛かりの  
作品もありました  
ぜひご来場のうえ  
ご覧ください



過去の展示風景



### ご支援のお願い

この度の絵画創作展開催に当たりご支援を募ります

例年の小澤基金も最終となり、今回は助成金が半減し運営に窮しております。  
30回目の節目に当たり何としても成功させる所存ですが、ご支援願えればありがたく、  
よろしくお願い申し上げます。

ノーマライゼーションクラブ

## オープニング 感動のピアノコンサート 演奏者紹介

### 池田 佳ず実 (いけだ かずみ)

ピアニスト・水泳選手。

子どもの頃からピアノを始め、ピアニストを目指し、芸大演奏学科中退後、24才の時、脳障がい  
で車イス生活となる。復学した大学を36才で卒業し、演奏活動を始め。39才の頃、それまで  
リハビリとして続けていた水泳で、記録会にチャレンジし、国体出場、日本パラ水泳選手として毎  
年大会に出場。

2023年11月佐賀県、日本パラ水泳選手権大会出場予定。

ユーチューブ、読売テレビ、関西情報ネットワーク「テン」池田佳ず実でドキュメンタリー画像あり。  
ブルグハルト国際ピアノコンクール入賞。兵庫県優秀スポーツ選手賞。46才、大阪芸大卒、  
兵庫県身体障害者水泳連盟所属。

### Kohya Suechika (末近 功也)

神戸市在住。25歳。2歳の時に自閉症と診断される。

幼稚園の頃から1本指で鍵盤楽器を弾き始め、小学校3年生からピアノを習い始める。

2013年11月「国際障害者ピアノフェスティバルウィーン大会」発達障害部門で金賞受賞。

日本各地の他、ウィーン、アメリカ、台湾、メキシコでも演奏。

就職をきっかけに不安症からパニック障害、極度の聴覚過敏に陥った結果、ある日突然立てなくなり  
2年間車椅子生活を余儀なくされた。しかし3年前に歩けるようになったことから元気に過ごせ  
るようになっていき、今またピアノと共に歩んでいる。

好きな事は、ピアノ・英語・パソコン・旅行。

2023年9月、台湾で命のノーベル賞とされる「全球熱愛生命奨章」を受賞。

### 鈴木 凜太郎 (すずき りんたろう)

ダウン症 右手首から先は先天的に欠損。

11才頃からピアノを始め、左手と右手首でクラシックなどを演奏します。

「特定非営利活動法人 手をつなぐ」所属。

伊丹市立障害者福祉センター内カフェ「茶房はこべ」で就労しつつ演奏活動を続けている。

国際障がい者ピアノフェスティバル出場2度。

台湾(財)周大観文教基金會より第17回全球熱愛生命奨章授与。

知的障がい者のビューティーコンテスト「Special Beauty Japan 2017」ミスター部門グランプリ  
受賞。

2021年には東京パラリンピック聖火ランナーを務めました。

### 川嶋 絢 (かわしま あや)

ダウン症。保育園の鍵盤ハーモニカ演奏が機となり、ピアノを習い始めました。

17歳の時、初めて障がい者ピアニストのコンサートに参加。以来、カナダ、オーストラリア、台湾  
などの国際大会に参加。国内でも各地で開かれるコンサートに定期的に参加しています。

低身長に加え、5歳児ぐらいの手の大きさのため、弾きたい曲が弾けない悩みがありましたが、  
最近は大好きな日本の唱歌を優しい音で弾けるよう練習に励んでいます。

普段はコンサートの合間に、自宅近くのカフェで月3回のランチコンサートの活動を軸に、地域の  
小学校、病院、老人施設などでの演奏をライフワークとしています。

岡山県津山市の市文化連盟から18年度「くすのき賞」を受賞。

“命のノーベル賞”とされる台湾の「全球熱愛生命奨章」(世界命を愛する賞)受賞。

2020年、岡山県の教育文化向上への貢献を激励する「福武教育文化賞」を受賞。

小さな手で奏でる音色を活かす為、日本の唱歌の演奏に力を注いでいます。